

第7次山形県教育振興計画を更に推進していくイメージを表現

令和8年度社会教育の重点 **夢を広げ 明日を拓く 庄内の教育**

【第7次山形県教育振興計画 目標】
ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり

方針Ⅰ
一人ひとりが自分らしく、可能性にチャレンジできる学びを実現する

方針Ⅱ
誰一人取り残されず、誰もが続けられる学びの機会を充実する

方針Ⅲ
社会の変化に対応した学びの環境を整える

互いを尊重し 心豊かに生きる

- ◎感性や郷土愛を育成するため、大人も子どもも郷土の伝統や文化の良さを実感・体感できる機会を創出します。
- ◎社会全体で多様な子どもの読書活動を推進します。
- ◎地域社会への貢献心を醸成するために、地域活動・ボランティア活動の充実を図ります。

多様な他者と一緒に 学び・スポーツ・文化芸術活動を楽しむ

- ◎学びを通して地域づくりに貢献する社会教育人材を養成します。
- ◎地域文化や伝承活動を次世代につなぐ活動を支援します。
- ◎県民誰もがライフステージに応じて楽しめるスポーツ環境の整備等を図ります。

社会全体で協働し 学びを支える

- ◎「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的推進を支援します。
- ◎保護者等への支援と家庭教育支援者の育成の両面から、家庭教育支援の充実を図ります。
- ◎学校等と子どもの学びを支える団体や企業等との連携を促進します。

【第2期山形県スポーツ推進計画 目指す姿】
 スポーツを通じた健康で豊かな県民生活と活力ある地域社会の実現

みんなでチャレンジ
 知るって、楽しい!つながるって、うれしい!!

幼稚園 保育所 学校 行政 地域 NPO 企業 家庭 連携 協働

詳しくはこちら

山形県教育委員会 庄内教育事務所 社会教育課
 TEL 0235-68-1983

やまがた教育パートナーズ
 YAMAGATA EDUCATION PARTNERS

第7次山形県教育振興計画の目標

・木の下の人々は、様々な「体験」「探究」「尊重」「協働」を通して、ウェルビーイングを実現している姿を表現。

第7次山形県教育振興計画の

・方針Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（木の中）
 ・アクション3、5、8を庄内バージョンに（四角枠）
 ・主な取組（◎）
 「教育支援パートナーシップ推進事業」が本格的にスタートした。学校等と企業や地域の団体と連携を促進することを方針Ⅲの中に明記。

・「第2期山形県スポーツ推進計画 目指す姿」は「方針Ⅱ」の中の生涯スポーツとリンクするため、視覚的に分かるように配置。

社会教育課のスローガン

◇メインのスローガンは第7次山形県教育振興計画と同じに
 ⇒生涯学習の目標を含んでおり、庄内の目指す姿と重なるため。

◇サブスローガンは
 「みんなでチャレンジ」（挑戦）
 「知るって、楽しい!つながるって、うれしい!!」（学びの推進と連携・協働）
 ⇒第7次山形県教育振興計画の「県民みんなでチャレンジ」を受け、ウェルビーイングの実現のためにはつながり、それを喜びに感じることを大切にしたいと考えた。

☆手前に日本海、真ん中に庄内平野、奥には出羽三山が鎮座している。美しく、豊かなふるさとの風景を背景にすることで、郷土愛を象徴し、育つ稲や樹木で社会教育の推進により、充実する地域づくりや人材育成を象徴。

- ・船の帆に庄内教育事務所の社会教育課のスローガン「みんなでチャレンジ 知るって、楽しい!つながるって、うれしい!!」を新たに追加。
- ・船には多様な人々が「共に一歩前へ!」丸に乗り、一緒に海原を力強く突き進む。また船体には、今年度から本格的にスタートする「やまがた教育パートナーズ」のロゴを入れ、関係者に周知を図る。

※船には新たに「犬」も同乗。（庄内地区動物愛護センターの設置）